

らくらく通信 VOL 25

今年も早いもので、半年が過ぎました。今月にはロンドンオリンピックも開催されますので、睡眠不足には、十分お気を付け下さい。

7月28日(土)は、お休みとさせて頂きます。



お氣軽整体院 らくらく 院長 森 後樹

一宮市本町3—5—6 本町ビル2階
受付時間／午前10:00～午後8:30

(土・祝日は午後8:00まで)

TEL(0586)73-1919 定休日 日曜日

ホームページ <http://138rakuraku.web.fc2.com/>

絶品☆うまい「漬物」



きゅうりのがいい季節です。「漬物の素」が
なくても、簡単においしいおさソシ漬が作れます。

作り方
(1) キュウリ(大根・いんじん・かぶなど)を洗う。

すぐに食べたい時は1.5cm程度にカットする。
2. 漬け汁を作ろ。タッパーの中に入れ

混ぜて溶がす。たがのつめ、いんにくを入れ
入れて、冷蔵庫に入れる。(きゅうりをから
ずに漬けた場合は、一晩漬け、朝

3. キュウリなど漬けた野菜を漬け三十分
入れて、冷蔵庫に入れる。(きゅうりをから
ずに漬けた場合は、一晩漬け、朝

美味しく漬がります。
七ヵ月漬ければ2～3時間で漬かれます。

- 材料
- * 酢 3本
- * 塩 25g
(大さじ1と2/3)
- * 水 300cc
- * 味の素 7.5g(大さじ1/2)
- たがのつめ(スライス).. ハラ
(*にんにく (スライス).. 1片)



漬けたまではまだOKですが、
味が薄くなったり、キヤバヤやにんじんなど
スライスしたものも漬けられます。

みなさんもお家でおいしいビールと一緒にじっくり飲んでみてくださいね。

家飲み派必見！缶ビールのおしい飲み方

むし暑い日が続くと、冷え来たビールが食べたくなりますよね。
そこで、缶ビールでもお店で飲むビールのようにおいしく飲める
方法を調べてみました。

その1 「グラスの違ひ方」

あるグラスの黄金比は、口径と高さの比が1=2。ロックグラスのようなくぼみの少ない泡が立ちにくく、泡が立ち過ぎてしまうのが嫌なのが。

その2 「グラスの洗い方」

油がグラスに残ってしまったことがあり、泡が早く消えてしまう原因は、
グラス専用のスポンジを用意するのがベスト。また、布巾などでも拭かずにはよくすすいで、逆さに立てて自然乾燥するといい。

その3 「冷やし方」

よくグラスを「冷凍庫」に冷やす人がいるが、冷やし過ぎると味がにじたり、味が「かがり」にならかの感じとか。**缶ビールもグラスも「冷蔵庫」で冷やすのがオススメ!**

その4 「注ぎ方」

注ぎ方の極意は、「3度注ぎ」。始めは勢い良く注いで、泡が立たら一旦泡が落ちて止めて次に泡を持ち上げるよりはゆるく注ぐ。そして最後にこんちゅうして泡を作って完成!これで「理想的なビールと泡の比率7=3」の黄金比ビールの完成です。

その5 「飲み方」

ビールは瓶3張って飲んでください!!
日本酒のようはグラスを迎えにいくところが致しまいい喉越しも生まれません。背筋を伸ばし、脚をこじめてもがくおしいんじす!この姿势で飲むと、ビールのガスが過度に抜け、お腹が「ぱぱぱ」という、クレーン効果もあるんですね。

みなさんもお家でおいしいビールと一緒にじっくり飲んでみてくださいね。